

初

瀬川如皋原稿柳水亭種清録
 金瓶梅
 勇齋國芳画甘泉文慶合梓

福
 集

遠 13
 2.060
 1-2





金瓶梅曾我賜宝

種清錄
國
画

初編上

門 へ 13
部 2060
卷 2

金瓶梅曾我賜室帝
百回の金瓶梅と

一函に後を切文字ふ

編纂花飲後傳の因縁記の

種さく説書さく曲亭公の述作の實ふ

合巻の一大奇書其香に後ては春の氷待と

際も探して伏魔殿の發端あり柿沖の白氣

第堂と時代物の奪胎除別流刑と流落浮是と二部の懸然傷

浪松小園寫千巻の傑に故有る我の文字と梨園法春乃故切歌

景陽園に虎と打壁と色の道具廻王漢が斬と舞踏の恰合

茶屋小別添て雪は巨魁の武松へ酒小飲る嬌婦の情夫と空し

意は園かよと悪意も後ついの小親の雙言討成ち那乃傳書款に

討是ぬる多金の河蓮西望も公は底意へ忠義正且脚色を



又る作者の用心慈小有りせと云くも只一日の目前を盲

丁教はさくありふ小室に其原板の羊と續編と副徳小く

かべたる所も我筆に再咲小りのせ翁と元板室の甘泉堂と

俱小計りし文慶堂の主人つる一言葉の荒に三春は坊々

めれど卑い勝の登見乃魁戲場りの抄他ありあどと

中杯一梅の孫柳水亭に僕が草符を去羊のうらちあり

室嘆木種清ぬ一は筆の徳以く謂ゆる〇ト書の仕と色

通り神樂に香退る能い初着は目さる一孝子舞臺ふ

負くる秋と尚文外の膳符までゆきて綴りしは編物世番

續の延壽克元板梅との後とりの世小香はく安入と益榮ハ

西標元への孝甚と揚曾我の席用とホ敬る視一浪

昔有政七松

庚申元旦

劇叢

三世

漱川如泉誌



金瓶梅



龍虎山主
張天仙女

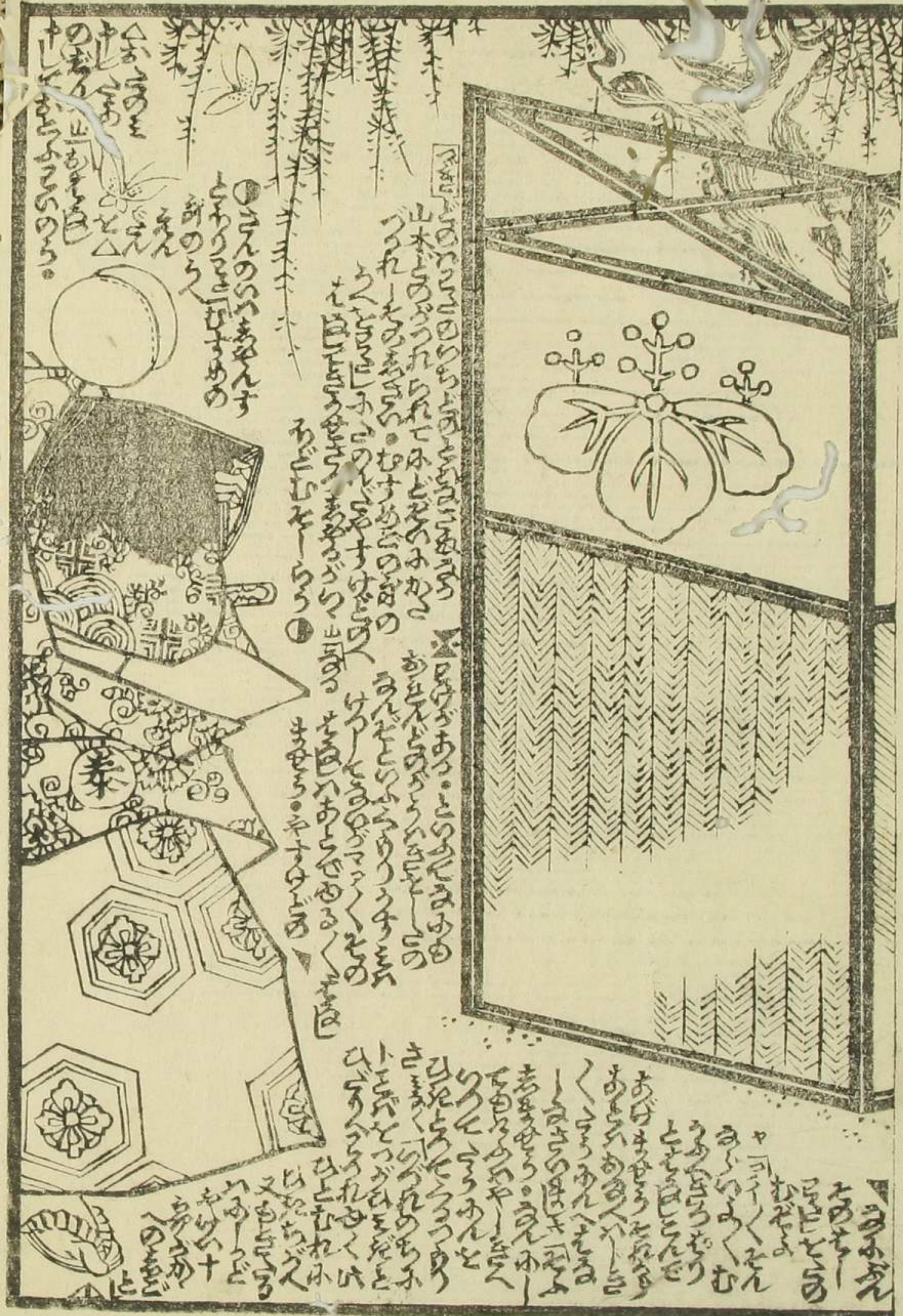
比九紋龜
任柄平太

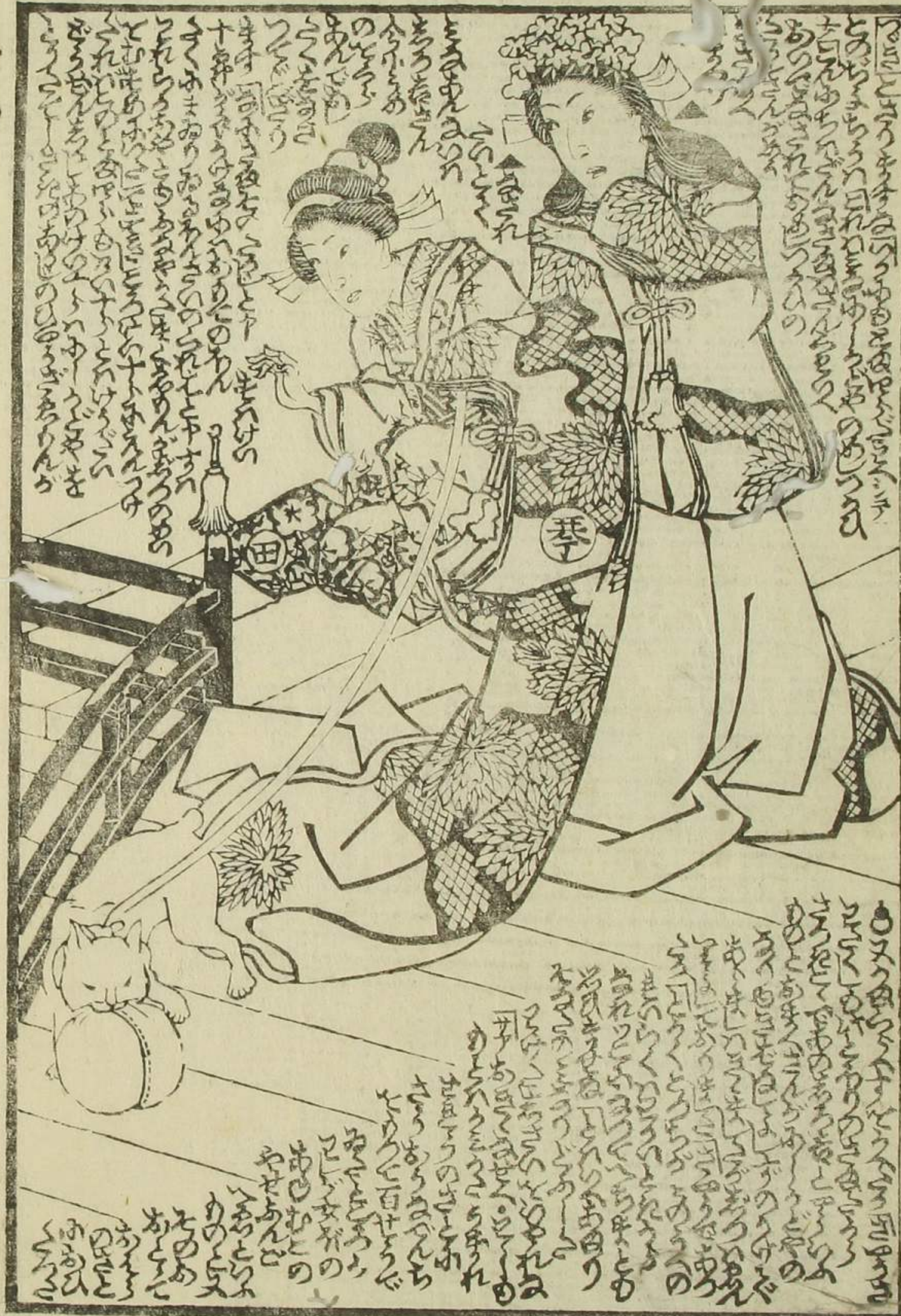


比智多星
島山重忠

比武行者
大原武松

比黑旋風
梶原景高





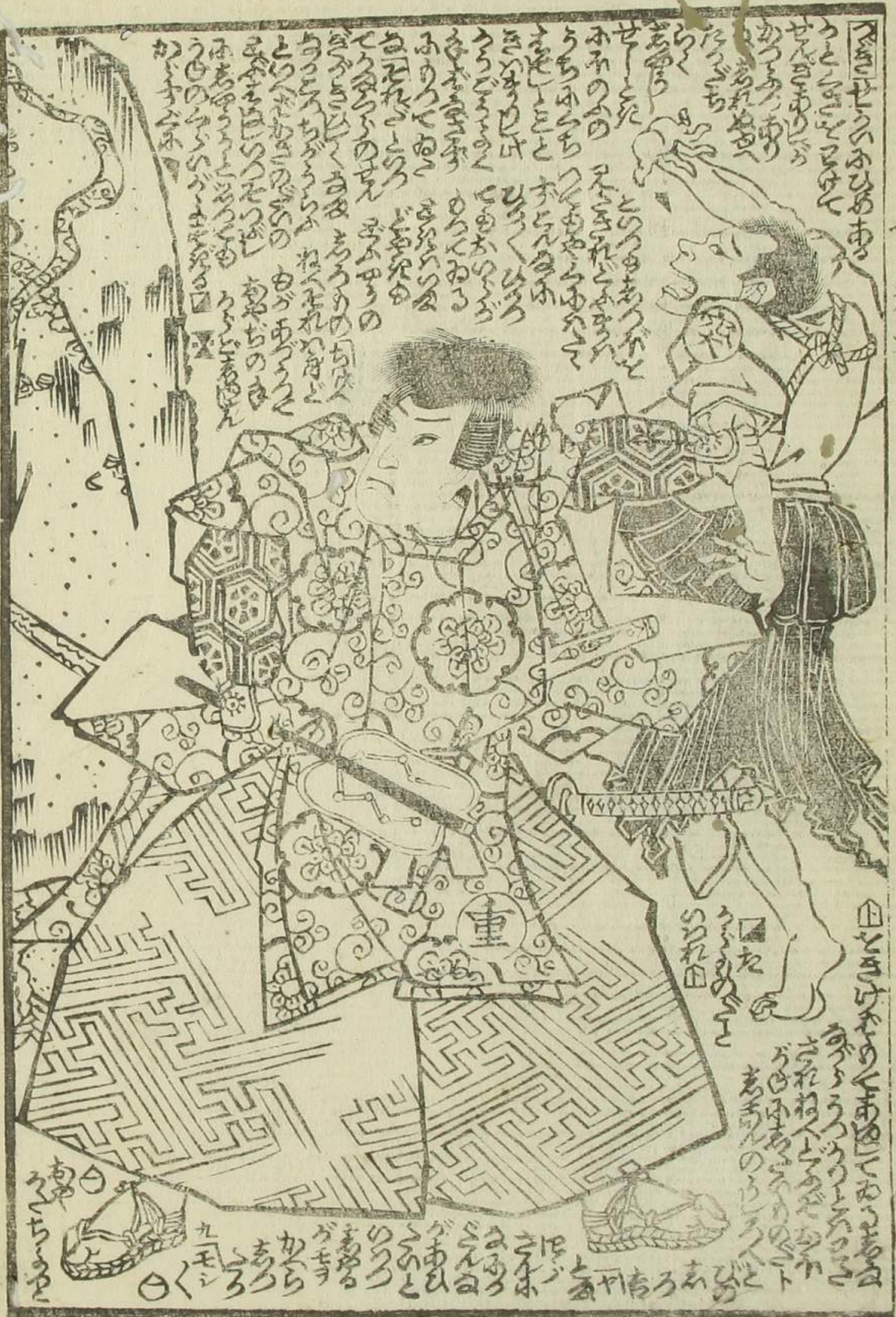
Vertical columns of Chinese text surrounding the top and right sides of the illustration.

Vertical columns of Chinese text surrounding the bottom and left sides of the illustration.



Vertical columns of Chinese text surrounding the top and right sides of the illustration.

Vertical columns of Chinese text surrounding the bottom and left sides of the illustration.



此の物語は金瓶梅の
 一巻の物語に
 ありては
 此の物語は
 金瓶梅の
 一巻の物語に
 ありては
 此の物語は
 金瓶梅の
 一巻の物語に
 ありては

此の物語は金瓶梅の
 一巻の物語に
 ありては
 此の物語は
 金瓶梅の
 一巻の物語に
 ありては
 此の物語は
 金瓶梅の
 一巻の物語に
 ありては



此の物語は金瓶梅の
 一巻の物語に
 ありては
 此の物語は
 金瓶梅の
 一巻の物語に
 ありては
 此の物語は
 金瓶梅の
 一巻の物語に
 ありては

此の物語は金瓶梅の
 一巻の物語に
 ありては
 此の物語は
 金瓶梅の
 一巻の物語に
 ありては
 此の物語は
 金瓶梅の
 一巻の物語に
 ありては

Handwritten text in vertical columns, likely a chapter introduction or commentary, surrounding the illustration of a man and a woman.



Handwritten text in vertical columns, continuing the narrative or commentary, surrounding the illustration of a woman and a crane.







瀬川
如皋
原稿

甘名
合持

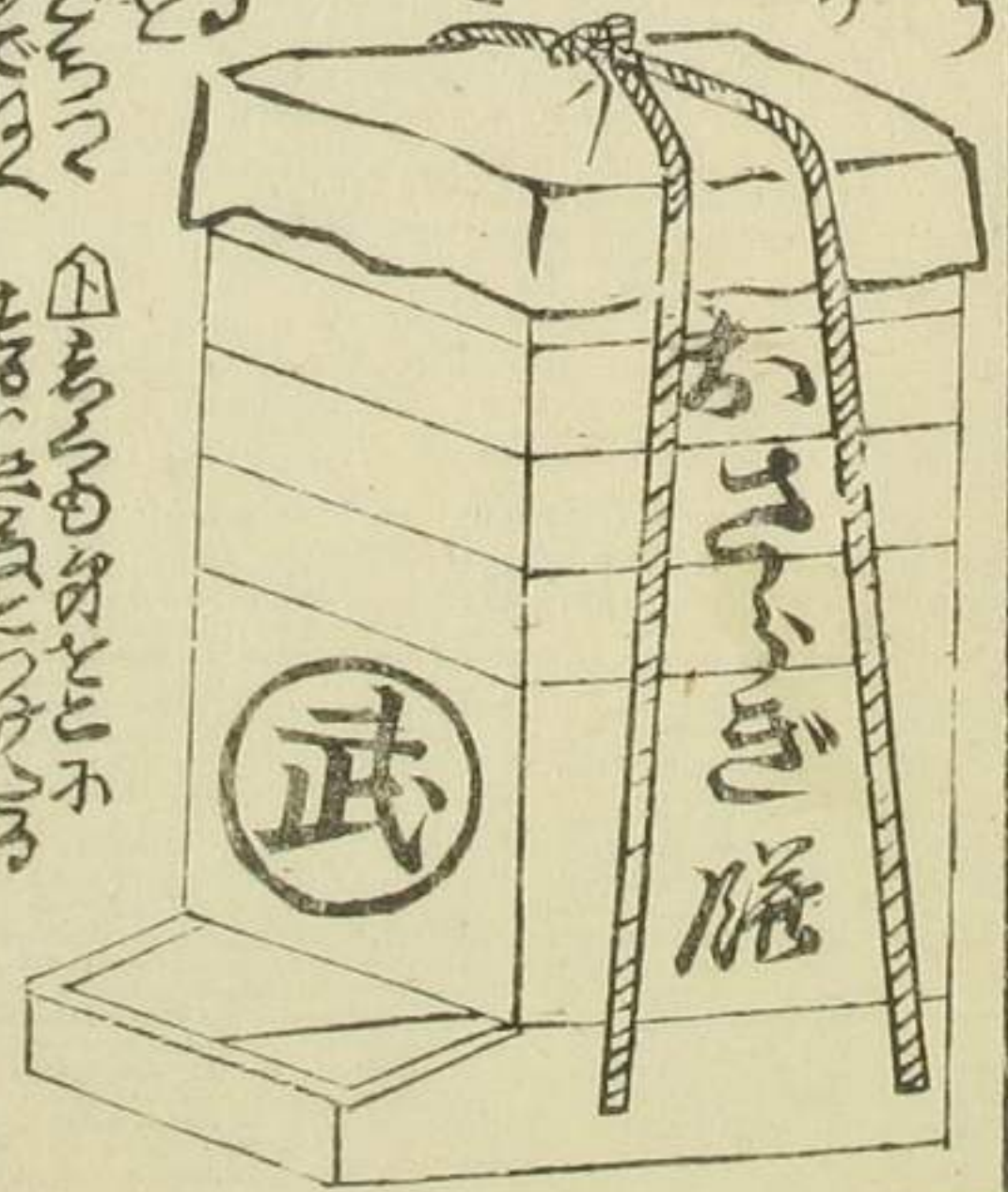
初編下



金
平
抄

Handwritten text in vertical columns, likely a list or inventory of items.

Handwritten text in vertical columns, continuing the list or inventory.

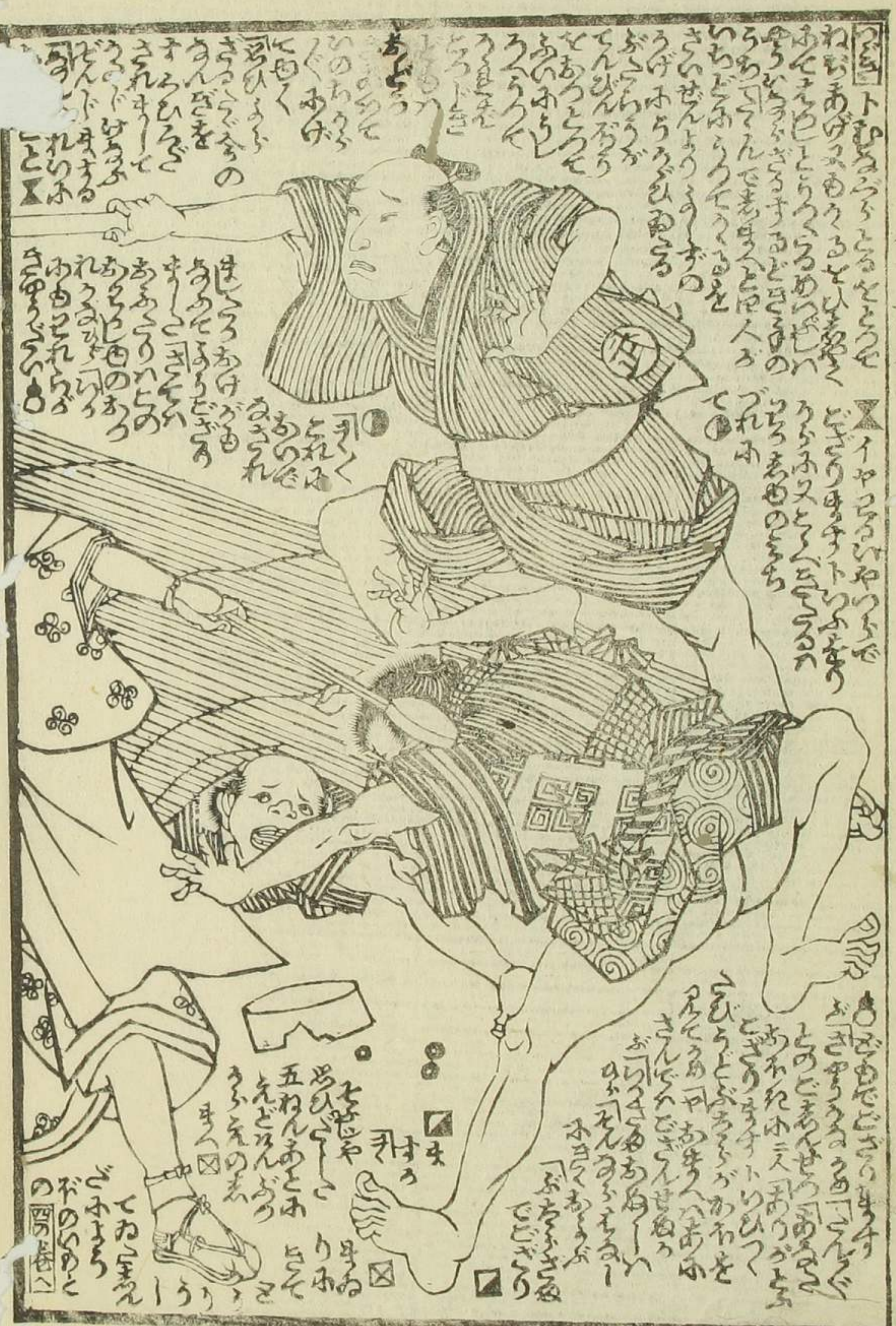
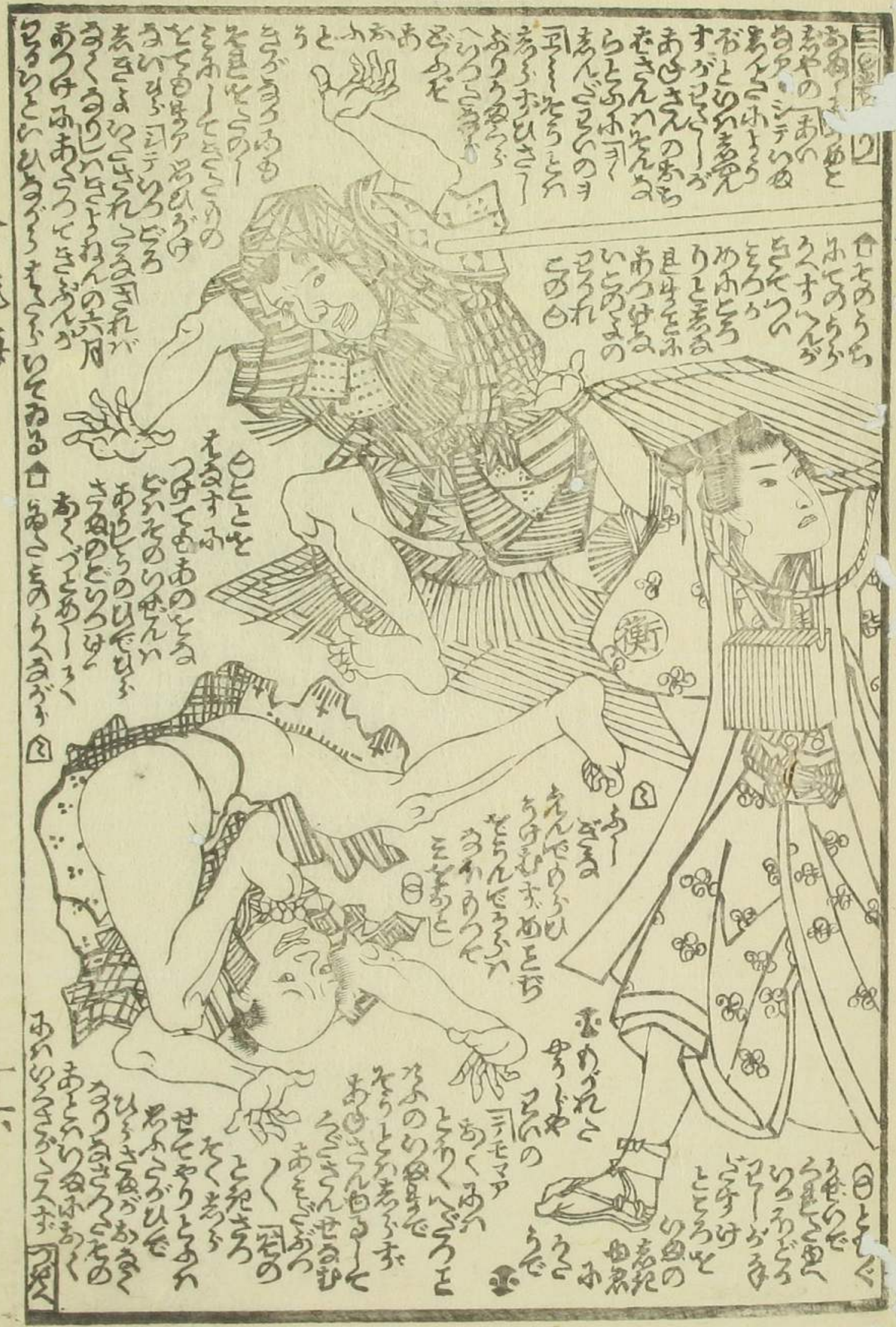


Handwritten text in vertical columns, likely a description or further details of the items.



Handwritten text on the right page, including a title and a list of items:

千客万来
 金瓶梅蘭花賜愛
 初 瀬川如皋原稿
 柳水亭神清録
 編 勇夜因の画
 板名 日泉文麿合梓



毎巻

金瓶梅

金糸

餅

餅
餅
餅



この餅は...
 餅の味は...
 餅の香りは...
 餅の形は...
 餅の色は...
 餅の質は...
 餅の量は...
 餅の価格は...
 餅の産地は...
 餅の歴史は...
 餅の文化は...
 餅の楽しみ方は...
 餅の食べ方は...
 餅の保存方法は...
 餅の贈り方は...
 餅の受け方は...
 餅の挨拶は...
 餅のしきたりは...
 餅の禁忌は...
 餅の縁起は...
 餅の神話は...
 餅の伝説は...
 餅の歌謡は...
 餅の舞踊は...
 餅の絵画は...
 餅の文芸は...
 餅の学問は...
 餅の科学は...
 餅の技術は...
 餅の工芸は...
 餅の美術は...
 餅の音楽は...
 餅の演劇は...
 餅の映画は...
 餅のテレビは...
 餅のラジオは...
 餅のインターネットは...

この餅は...
 餅の味は...
 餅の香りは...
 餅の形は...
 餅の色は...
 餅の質は...
 餅の量は...
 餅の価格は...
 餅の産地は...
 餅の歴史は...
 餅の文化は...
 餅の楽しみ方は...
 餅の食べ方は...
 餅の保存方法は...
 餅の贈り方は...
 餅の受け方は...
 餅の挨拶は...
 餅のしきたりは...
 餅の禁忌は...
 餅の縁起は...
 餅の神話は...
 餅の伝説は...
 餅の歌謡は...
 餅の舞踊は...
 餅の絵画は...
 餅の文芸は...
 餅の学問は...
 餅の科学は...
 餅の技術は...
 餅の工芸は...
 餅の美術は...
 餅の音楽は...
 餅の演劇は...
 餅の映画は...
 餅のテレビは...
 餅のラジオは...
 餅のインターネットは...



この餅は...
 餅の味は...
 餅の香りは...
 餅の形は...
 餅の色は...
 餅の質は...
 餅の量は...
 餅の価格は...
 餅の産地は...
 餅の歴史は...
 餅の文化は...
 餅の楽しみ方は...
 餅の食べ方は...
 餅の保存方法は...
 餅の贈り方は...
 餅の受け方は...
 餅の挨拶は...
 餅のしきたりは...
 餅の禁忌は...
 餅の縁起は...
 餅の神話は...
 餅の伝説は...
 餅の歌謡は...
 餅の舞踊は...
 餅の絵画は...
 餅の文芸は...
 餅の学問は...
 餅の科学は...
 餅の技術は...
 餅の工芸は...
 餅の美術は...
 餅の音楽は...
 餅の演劇は...
 餅の映画は...
 餅のテレビは...
 餅のラジオは...
 餅のインターネットは...

この餅は...
 餅の味は...
 餅の香りは...
 餅の形は...
 餅の色は...
 餅の質は...
 餅の量は...
 餅の価格は...
 餅の産地は...
 餅の歴史は...
 餅の文化は...
 餅の楽しみ方は...
 餅の食べ方は...
 餅の保存方法は...
 餅の贈り方は...
 餅の受け方は...
 餅の挨拶は...
 餅のしきたりは...
 餅の禁忌は...
 餅の縁起は...
 餅の神話は...
 餅の伝説は...
 餅の歌謡は...
 餅の舞踊は...
 餅の絵画は...
 餅の文芸は...
 餅の学問は...
 餅の科学は...
 餅の技術は...
 餅の工芸は...
 餅の美術は...
 餅の音楽は...
 餅の演劇は...
 餅の映画は...
 餅のテレビは...
 餅のラジオは...
 餅のインターネットは...

金糸

Vertical columns of handwritten text in a cursive script, likely a form of shorthand or a specific dialect, located at the top of the right page.



Vertical columns of handwritten text located at the bottom of the right page, below the illustration.

Vertical columns of handwritten text in a cursive script, located at the top of the left page.



Vertical columns of handwritten text located at the bottom of the left page, below the illustration.



柳水亭種清錄
一勇齋國芳画



金瓶梅

梅の枝

たやうその

漱川如白岸原稿

折あるの抄録

一勇系名の

甘泉を捧



武篇の

二



猫原小墜うりこれハ勿論満家の懲言八百浮端よりあち員
多と妖亡安詞いハ漸くけりて浴させしやゆふ日當小首尾
と曝し得る始よりその毛色も清く穢さなるもその毛もなれを
安心と慈みよりぬ然るを鄰交門音信して猫の騒がは可愛熟
來る新年あぢ吉瑞のまれば空の舌の根も收めぬ間ふ這
合巻を綴れといふ梓主より此便宜とさくあれを空
むのり鄰の文子ハ猫を祝する所謂を問ハ猫の文字の
作を看よ作の苗に肥をあるを何ぞ有年のものうでのハ
ト教示せしむる現ハ實と感ト合せ合巻乃種ふる虎の
暴魂を猫小ゆせれる曾我の賜室あつた表紙の袋ふさひふ
黒頭公もく新玉の洗茶を申入まわす

庚申春

柳水亭種清誌



武松の怪力
寅愈の虎
拳打ち



三十一

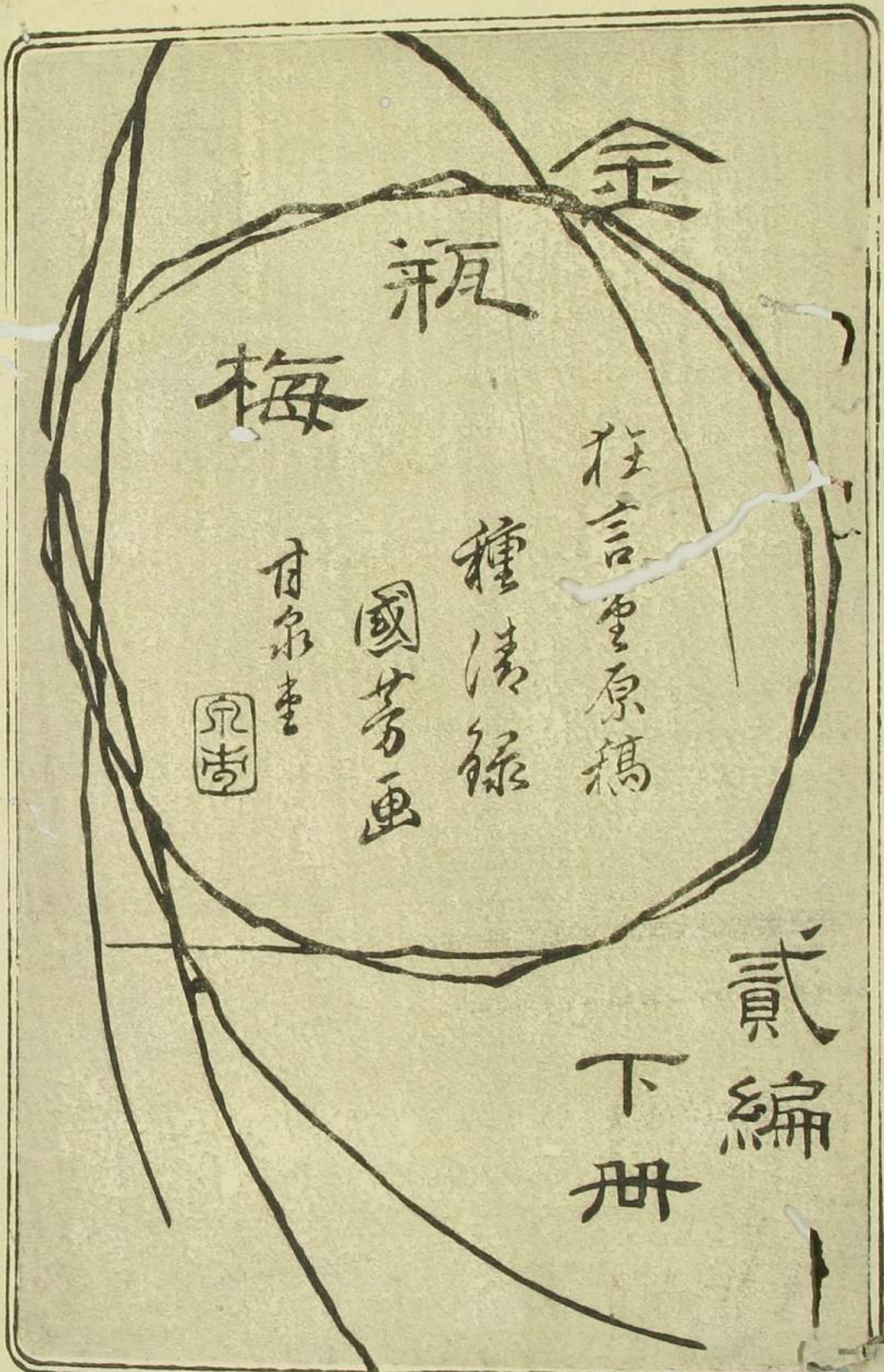
三十一

五

金瓶梅 二編



世世世世
皇皇皇皇
世世世世
皇皇皇皇





Vertical text columns on the left side of the page, likely containing dialogue or narrative text related to the illustration.

Vertical text columns on the right side of the page, likely containing dialogue or narrative text related to the illustration.



Vertical text columns on the left side of the page, likely containing dialogue or narrative text related to the illustration.

Vertical text columns on the right side of the page, likely containing dialogue or narrative text related to the illustration.



金糸掛一編

十九

金糸村二編

如皋原稿

種清作
國芳画



画 舟川國芳
芳齋

况雷也亮條禪

世六編 世七編
世八編 世九編
世十編
世十一編
世十二編

妹背山女庭判

將 化

不思議塚小説

水音種清
齋 國芳 画

坂名子本志居

附 日月屋夜織

安政七申春發行

甘泉堂 和泉屋市兵衛板

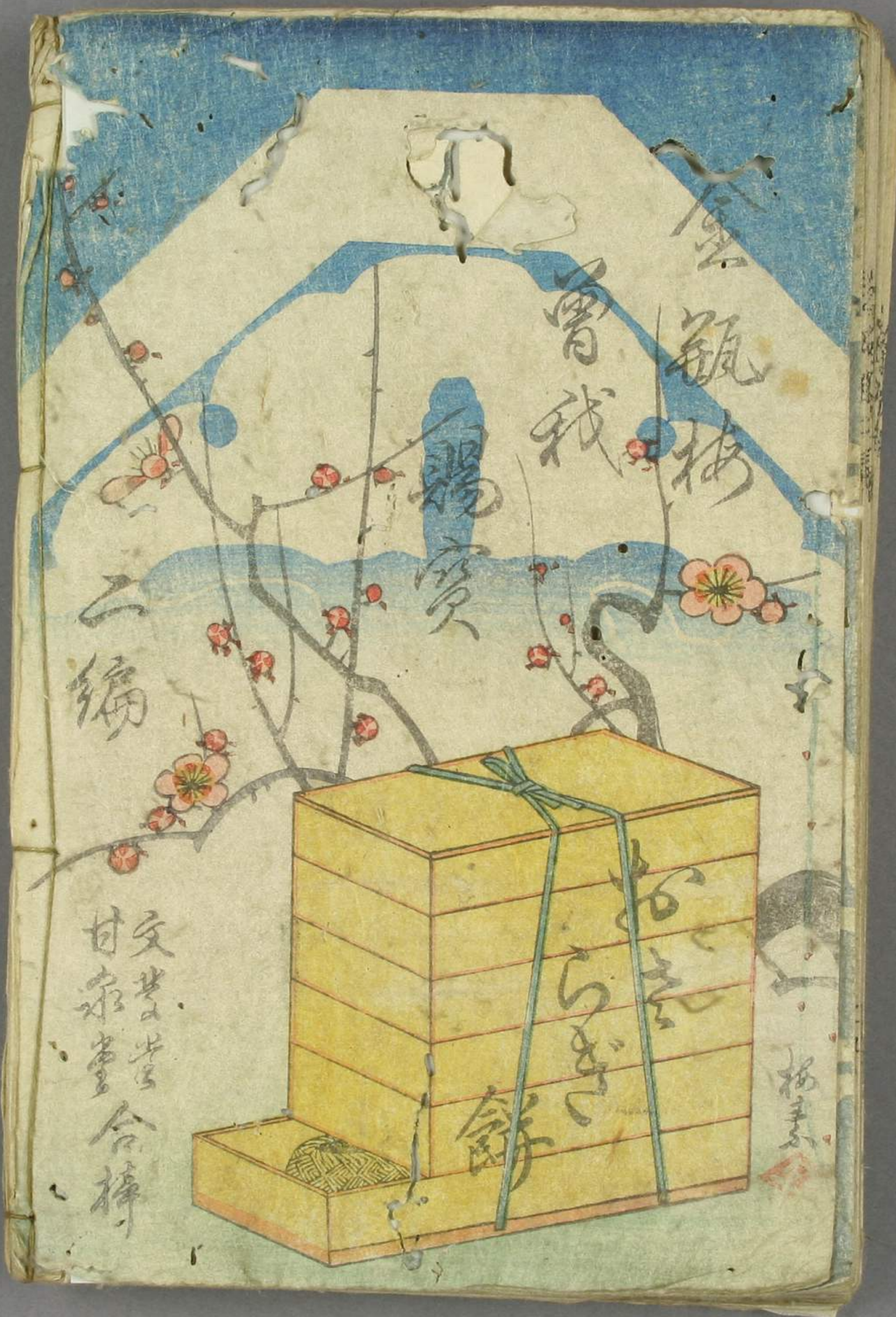


世世世世

皇皇皇皇

世世世世

皇皇皇皇



金瓶梅

曾我

湯

二編

交世堂
甘泉堂
合梓



如意

餅

梅